

集合知によって得られる大切なこと

高橋 晶(Akira Takahashi)

id:faith_and_brave / @cpp_akira

2012/09/16 Aizu.LT::Tokyo #2

集合知とは

- 個人が書いた情報が正しいとは言い切れない
- 有識者と意見を交わすことで、よりよい情報へと成長させていき、現存するアイデアよりも優れたものを生み出していく、
というもの
- 一言で表すと「**群衆の叡智(The Wisdom of Crowds)**」

集合知の代表例

- Wiki
- オープンソースソフトウェア
- 技術書籍、論文査読

Wiki

- Wikiは、ブラウザ上でWebサイトを直接編集するためのシステム
- 編集の容易さから、幅広い用途で活用されている
- 辞書(Wikipedia、Wiktionary)
- データベース(ゲームの攻略サイト)
- リファレンスサイト
- 仕様書
- プロジェクトのまとめ情報
- より正確な情報、より多くの情報を集めるとともに、間違いを見つけた場合に、レビューし、修正できるというハードルの低さも備えている

オープンソースソフトウェア

- オープンソースソフトウェア(OSS)は、公開されたソースコードの元に開発されているソフトウェア
- ユーザーによって新機能が提案、レビュー、バグ報告、パッチが当てられることで、より良いソフトウェアへと成長していく
- 近年では多くの企業がオープンソースプロジェクトに参加している
 - コストダウン、品質向上、大規模化 & 複雑化するソフトウェアに対応するため

技術書籍、論文査読

- 技術書籍は多くの場合、有識者によるレビューが行われている
 - これは、有識者によって一定の品質が保証されていることを意味する
 - 購入するときは謝辞や参考文献を確認すること(だいぶ重要)
- 論文査読も同じ理由で集合知であると言える

集合知の問題

- はじめから集合知に積極的な人間はいない
 - 多くの人の協力が得られる前提で始めると心が折れる
 - 自分でできる範囲から始めよう
- 集合知は妥協を生みやすい
 - 政治も集合知と言われることがあるが、多くの人が議論に関わることにより、飛び抜けた結論には達しにくい
 - 単なる多数決で決定されるアイデアや、有識者レビューが備わっていないものは「集合愚」と呼ばれる

集合知がもたらすもの

- 知識の持ち寄りによって、優れた情報へと成長させる
- 多くの人が関わることにより、膨大な情報の蓄積が可能になる

集合知は「群衆の叡智」である

- 集合知に関わることで、有識者同士で知識・技術が補完し合える。お互いが成長できる！
- 正確なものに「不要な情報」などというものはない。あらゆる情報がどこかで誰かのためになる！
- 技術分野での集合知はとくに、世の中の技術水準を底上げすることにも貢献する。集合知は世界をより良くする！

私に関わってきた集合知

- Boost C++ Libraries
 - C++のオープンソースライブラリ
 - バグ報告、新機能の提案、レビューへの参加など
- boostjp
 - Boostの日本語情報サイト
 - リースノート翻訳、逆引きリファレンス
- cpprefjp
 - C++標準ライブラリの日本語リファレンスサイト
 - ほぼ全ての関数・クラスにサンプルコードを付けている
- 技術書籍
 - C++テンプレートテクニック、プログラミングの魔導書

集合知に関わって得られたもの

- バグ報告や提案が受け入れられ、それがリリースされたとき、世の中をより良くできたという実感が持てた
 - 高々ドキュメントのtypoを1文字修正する程度でも、誰かが行動しなければ永遠に直らない
- 多くの改善提案が得られた
 - よりよい解説、訳語、サンプルコード等、多くのアドバイスや提案をもらえた

大切なお願い

- 集合知に関わる人が絶対的に不足しています！
- よく「ネットで転がっている情報」という表現を使う人がいますが、転がっているではありません。
不特定多数の誰かのために、意思を持って活動している人がいるのです！
- 気になったプロジェクトがあったら、どんな些細なことでもいいので、ぜひ協力してあげてください！
それはきっと誰かのためになります！